

令和2年2月1日

社会福祉法人

創立50周年



芦別慈恵園

慈恵園だより

No.69

- 発行日/令和2年12月20日
- 発行所/芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
- 発行責任者/川邊弘美
- 印刷所/㈱ワタナベ企画いんさつ



芦別慈恵園
ウェブサイト

えがお

元気いっぱい!!

にぎやかに!!

相撲クイズ表彰式



新型コロナウイルス感染予防対策を継続しています

今年新型コロナウイルスに悩んだ年です。感染症の勉強もしました。現在、慈恵園では感染症を出さないために職員は外出の自粛、マスク着用・手洗い・うがい、月に2回感染症対策会議をおこない方針も決めています。11月16日よりご家族様には面会の中止をお願いしています。毎日の取り組みとして、一時間ごとの換気と湿度の確認を行ないながら、お客様に楽しんで頂けるよう行事など人数を考えながら取り組み、書道や手芸、学習療法、散歩、少人数喫茶などを開催しています。何かと気が晴れない毎日ですが何も出来ないではなく、笑うこと、食べること・学ぶこと・元気になるための生活に工夫をしています。何もかもが初めての経験ですが、慈恵園チームで元気をだして乗り越えていきます。

施設長 川邊 弘美



介護福祉士実務者研修・介護職員初任者研修ともに無事終了

10月31日に第1回介護福祉士実務者研修が終了しました。今回7名の方が参加され通信教育を中心に実施。トータル450時間（初任者研修修了者は免除あり）と45時間の介護過程と20時間の医療的ケアの演習を行ない、試験も合格し修了証書をお渡ししました。今年介護福祉士の国家試験にチャレンジする方が5名おられ、無事合格をお祈りしています。

また、11月13日には、第4回介護職員初任者研修が終了しています。今回は新型コロナウイルス感染予防対策として、動画をみながらの受講をメインに行い、演習と実習、試験を行い、一般が5名、芦別高校生が4名の9名の方々に修了証書を手渡しました。いつもと違う講義方法でしたが全員無事130時間学び、修了書を手渡すことが出来て本当に良かったです。

修了式には芦別高校の駒井校長先生も駆けつけて下さいました。



◎両講座とも来年度も実施する予定となっています。

- 介護職員初任者研修（高校生7,500円・一般17,500円・定員30名）
 - 介護福祉士実務者研修（無資格者50,000円・有資格者32,500円・定員10名）
- 興味のある方はいつでもご連絡ください。（研修事務局：和田 Tel.22-2566）



**厚生労働省 令和2年度老健事業
訪問調査で、一般社団法人日本医療
福祉建築協会の3名が来園されさく
らハイツの建設について調査を受け
ました。**

今後を見据えて地域の実情に合った課題への取り組みをしている全国15例に選ばれました。

さくらハイツは特養の定員を削減してサ高住を作るという全国でも例のない手法を取り入れて建設しました。その経緯や現在と将来の見込みなどの取材を受けました。

評価としては、

- ① 少子高齢化の時代に合った取り組みである。
- ② 設立50年の歴史の中から更に未来を見据えて実行している。
- ③ 特養も選ばれる時代であり貴法人の特色が出ている。
- ④ お客様の生活を考えてサービスを展開していることが素晴らしいとの評価をいただきました。

**11月9日
老健事業
訪問調査が
行われました**

11月14日

**学習療法家族交流会を
行いました。**



今年はコロナウイルス対策で各ユニットから1名ずつのご家族様をお招きし、少人数での開催となりました。参加者はご家族様5名、職員8名の計13名。今回の交流会テーマは「学習療法・お客様の暮らし(生活)を伝える」動画で支援の様子や生活の様子をお伝えし、ご家族様にも学習療法体験をしていただきました。「元気に暮らしている様子が分かり安心した」「脳トレにベスト!!」など参加した感想をいただきました。現在は面会も制限させていただいているため、今回、お客様の様子をお伝えすることができ、ご家族様の安心にもつながったように感じます。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



11月15日

**みんなで介護を考える会
事業所合同研修会**

みんなで介護を考える会事業所合同研修会をリモート形式にて開催。メイン会場の芦別慈恵園には講師の中野記念病院理事長古瀬勉先生を迎え、最近の認知症の知見について講義をいただきました。参加者は、市内の各事業所にてオンラインで合計59名が聴講しました。先生からは認知症の予防で大切なのは生活習慣病のコントロールであり、生活習慣病が認知症に繋がることは利用者に伝えていってほしいなどのお話がありました。参加者は各会場とオンラインで結ばれ、「お客様に働きかけてみたい」などの感想が聞かれ、活発なやり取りが行われました。



**リモート研修に
参加しています**

- [11/4] ヘルシーフードWEBセミナー
6名参加(栄養ケアチーム)
明日から使える栄養評価のキホン
- [11/20] 学習療法センター 5名参加
2020年度オンライン 施設責任者・教室主催者の会
- [12/4・5] 新型コロナウイルス感染症勉強会
(全職員対象)
- [12/17] 学習療法センター
北海道Webシンポジウム



えがお塾ニュース

★10月27日、ひぐらし教室と
であえ～る教室が閉講しまし
た。今年で10年目のひぐら
し教室は受講者9名中7名が
皆勤賞。9年目になるであえ
～る教室は7名中2名が皆
勤賞でした。

★11月19日には今年で7年目
の西宮元町教室が修了しま
した。受講者8名中7名が皆
勤賞です。

★11月10日には、冬季教室の
かざぐるま教室(8年目9名)
と緑ヶ丘団地教室(9年目11
名)が開講しました。当日は
教室に集まることができま
したが、現在はコロナウイ
ルス対策のため、「自宅でえ
がお塾」を続けていただい
ています。

夏季教室閉講

冬季教室開講



ひぐらし教室



であえ～る教室

西宮元町教室
訪問での閉講式



緑ヶ丘団地教室



かざぐるま教室



ね」と喜ばれ
ていました。
完成した作品
は、正面玄関
前に展示しま
したので、お
客様や職員に
園内を散歩さ
れた時など楽
しんでいただ
ければと思い
ます。



くらし活き活き委員会

お客様のちぎり絵サークル「愛く
ラブ」を行いました。

今回はコロナ対策ということもあ
り、お客様一人ひとりテーブルに分
かれて作品作りを行なっています。
寄付で頂いたちぎり絵から皆さん好
きな作品を選び、和紙を丁寧にちぎ
ります。「難しいね」「細かくて大
変だ」と真剣に取り組んで頂けまし
た。完成後は互いの作品を見合わせ
て「かわいいのが出来たね」「上手だ



移動図書館
ブック君号
月に2回
のお楽しみです!!



複合型サービス

山村ツセ様、百歳おめでとうございます



複合型在宅サービスでは、11月11日に百歳を迎えられた山村ツセ様の誕生日会を開催しました。同じ曜日に通っている友人やスタッフから、花束や似顔絵をプレゼントさせていただきました。昼食には、山村様のリクエストの「すき焼き」を提供、食後は、スタッフ特製の大きな手作りケーキをいただき、盛大にお祝いすることができました。



かざぐるま



今年のご家族様と一緒に行事を開催することが出来ませんが、少しでも楽しい時間を過ごしていただける様に工夫しています。

個別レクでは自宅で長年漬物を作っていた方に野菜を切っただけ、塩加減をお聞きしながら漬物を作りユニットの皆さんと美味しく戴きました。

神田ふさゑ様、百歳おめでとうございます!

11月29日に百歳を迎えられた神田ふさゑ様の厚生労働大臣表彰が敬老週間の9月23日に芦別市長から贈呈されました。当日は息子様ご夫婦も参加され、ふさゑ様は素敵なお着物姿で晴れやかに授与されました。また11月30日には芦別市からお祝いの似顔絵が贈られました。これからもどうぞお元気で!!



慈孝庵ニュース



●そば祭り

9月26日いつも頑張っている職員に新そばを味わってもらいました。そばだけでなくカレーライスもお腹いっぱい食べてスタミナ補給になりました。



●そば打ち例会

11月12日、芦別ロータリークラブそば打ち例会に参加しました。例会の目的は「九州豪雨義援金」としての寄付活動です。生蕎麦のバック売りは57バック用意し、完売。ぶっかけそばを26名の方に食べて頂きました。今回は、感染症対策を徹底し、検温、手指消毒を実施して、配席も密にならないようにして、安全に食べて頂きました。「おいしかったよ」「おかわり!」とお声をかけて頂き、ありがとうございました。



広報委員会からのお知らせ

実践レシピ集 第2弾

がんたん・やわらかレシピ

じけいえんごはん

を発売します!



スマイル中尾のリハビリ日誌

偽痛風で、手の痛みを訴えているお客様がいました。当初は歩けず、職員が支えて車椅子へ移っていました。



他にも心疾患や糖尿病など多くの病気を抱え、月に数回熱発していました。慈恵園は生活の場で【動き出しはご本人から】を大切にしています。そこで、起き上がりは介助する前に、動きを見守りました。また、靴を履かせるのではなく、履きやすいようベッド位置を下げる等環境を整えました。車椅子へ移る時は本人にお尻を浮かせてもらい、大変そうな時に支えました。こうした日々のお客様・職員双方の積み重ねが実を結び、現在は歩行器での生活となりました。病気だけを見てはきっと今の生活に繋がらなかったと思います。

「硬くて噛めなくなった…」と好きな料理や食材をあきらめてほしくない!

そこで、お家でも調理しやすいかんたんやわらかレシピ、一つの料理からいくつもの料理に展開できる時短アレンジレシピ、コロナウイルスやインフルエンザなど感染症予防の免疫力アップレシピなど、約20品を掲載予定です。お家で活用しやすい内容になっていますので、ぜひお楽しみに!!

ひろば



慈恵園のお客様はリビングで同じユニットの方と過ごしたり、ご自分のお部屋で過ごしたりと、思い思いの場所で生活されています。

お部屋でテレビを見ている方は国会中継を見ていた…N様

「話はむずかしいからよくわからないけどね、

この人の発言がおもしろいんだわ」や、

現在人気のアニメを見ているお客様も…

「味が鬼になっちゃうんだけどよ、これがまた

いい話なんだわ。今、漫画も持ってきてもらっ

て読んでるんだよ(笑)」と、

それぞれのお気に入りがありました。



▼訪問、ボランティア

ともしび会、ふきのとう、もも

▼寄付物品

渡辺 公、西本 三平、坂口智恵子、
池田 博夫、中島 幸男、西川 靖子、
荻 七三子、戸草内 明、神田 弘亜

▼寄付金

坂口智恵子、神田 弘亜
旭町在宅福祉サービス推進事業委員会
委員長 堀井 武

▼寄付金

(令和2年8月27日～11月29日)敬称略

ご厚意ありがとうございます。



9月5日

イベント弁当
秋の味覚弁当



119食の注文をいただきました
次回は12月31日『赤飯おせち弁当』お楽しみに

行事写真!



Photograph corner



肉の会



書道の会



祝

敬老の日



スタッフ★コラム

リモート、テレワークなどが必要とされる今、研修もオンラインで行われる時代になりました。講師のいる会場から離れていても、会場さながらに受講でき移動時間の短縮など利点が多いことにも気づきました。介護報酬、認知症、学習療法など演題は様々ですが、慈恵園でも開催し実りの多い研修になりました。(省)



芦別慈恵園Instagram

